

《課題名》 AEF(airspace enlargement with fibrosis)の形態の経時的評価

《対象者》 肺気腫や間質性肺炎で CT 検査を受けられた方のうちの一部の方  
(下肺野に嚢胞性病変を含む方)

#### 研究協力をお願い

当科では「AEF(airspace enlargement with fibrosis)の形態の経時的評価」という研究を行います。この研究は、肺気腫や間質性肺炎で CT 検査を受けられた方のうち一部の方(下肺野に嚢胞性病変を含む方)の臨床情報を調査する研究で、研究目的や研究方法は以下の通りです。直接のご同意はいただかずに、この掲示などによるお知らせをもってご同意を頂いたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の主旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。この研究へのご参加を希望されない場合、途中からご参加取りやめを希望される場合、また、研究に関するご質問は下記の問い合わせ先へご連絡下さい。

#### (1) 研究の概要について

研究課題名： AEF(airspace enlargement with fibrosis)の形態の経時的評価

研究期間： 倫理委員会承認日～2019年3月31日

実施責任者： 滋賀医科大学 放射線科 大谷秀司

#### (2) 研究の意義、目的について

##### 《研究の意義、目的》

AEFは集簇した薄壁嚢胞で、喫煙関連の変化であると報告されていますが、その病態や発生過程は解明されていません。AEFは良性の病態ではありますが、徐々に進行し、肺の術後では嚢胞性変化が急速に進展する症例もみられます。呼吸機能にも影響すると考えられ、初期像や嚢胞の増大速度など病態をあきらかにすることで、呼吸機能の将来予測に貢献できると考えています。

#### (3) 研究の方法について

##### 《研究の方法》

この研究は、ある一定期間で AEF の所見を呈する症例を抽出し、過去の CT 画像を評価する事により、AEF の形態変化、初期像を評価する事が目的です。対象の方の、カルテに記載された病歴や検査情報、CT 画像を利用して研究・評価を行います。

#### (4) 予測される結果(利益・不利益)について

参加頂いた場合の利益・不利益はありません。

#### (5) 個人情報保護について

研究にあたって、個人情報は匿名化を行い、個人を特定できないようにして使用します。個人情報を直接同定できる情報は使用されません。また、研究発表時にも個人情報は使用されません。

#### (6) 研究成果の公表について

この研究成果は学会発表、学術雑誌およびデータベースなどで公表します。

#### (7) 問い合わせ等の連絡先

滋賀医科大学 放射線科 大谷秀司

住所：520-2192 滋賀県大津市瀬田月輪町

電話番号：077-548-2288

メールアドレス：otani@belle.shiga-med.ac.jp